

ニュース&トピックス

琉球銀行では、お客様の必要な時に必要な商品・サービスを迅速に提供することで、地域、企業、お客様とともに持続的な成長を目指しています。

金城棟啓新頭取が就任!



記者会見で固い握手を交わす
金城新頭取(左)と大城前頭取

琉球銀行は、平成24年2月24日、記者会見を行い、新中期経営計画「Break Through 2012」が4月からスタートするのを機に、4月1日付けで金城棟啓常務(当時)を頭取に昇格させるトップ人事を発表しました。

金城新頭取は記者会見で、「大城頭取(当時)の意思を引き継ぎ、お客様に愛され選ばれる銀行を目指し、危機意識とスピード感を持って真摯に変革を進めていきたい」と抱負を述べました。

大城前頭取(現相談役)は、公的資金導入から2年後の平成13年に頭取に就任し、在任期間中に資産の健全化などの経営改革を推し進め、平成22年7月に公的資金を完済したほか、コンビニATMの積極展開や新店舗の出店、広域ブロック制度の導入など新施策を次々に打ち出し、営業改革を実現しました。

「りゅうぎん」はこれからも、地域に根ざした銀行として、迅速に質の高い金融サービスを提供し、皆さまから「選ばれる銀行」を目指してまいります。

「動産・債権担保融資」でりゅうぎんの活動を評価



沖縄総合事務局長より顕彰状を
受け取る大城前頭取(写真左)



平成24年3月、その取り組みが、「地域密着型金融」の「中長期的な視点に立って組織全体として継続的に推進している取り組み」として、内閣府沖縄総合事務局から顕彰されました。

これは、地域金融機関が取り組む「地域密着型金融」の事例の中から、特に先進的な取り組みや、広く実践されることが望ましい取り組みを金融当局が選出し、年1回顕彰するものです。

「動産・債権担保融資(ABL)」は、企業の事業価値に着目した融資で、不動産を十分に持たない中小企業の資金調達の多様化に資するものとして注目を集めています。

琉球銀行では、今後とも「動産・債権担保融資(ABL)」などの新たな手法を積極的に活用し、県内中小企業の資金調達ニーズに多様な手法でお応えすることで、地域経済の発展に貢献してまいります。

「りゅうぎんマネジメントスクール」を開催

りゅうぎんビジネスクラブでは、平成23年7月より、企業経営者や後継者、経営幹部向けに第1期「りゅうぎんマネジメントスクール」を開講しました。

「りゅうぎんマネジメントスクール」とは、財務・法務・経営など企業経営に必要な知識を体系的に学ぶビジネススクールで、全7回11講座を平成23年7月から12月までの半年間にわたり開催し、97名の方にご参加いただきました。

講師陣には、ベストセラーとなった「財務3表一体理解法」著者の國貞克則先生をはじめ、経営戦略・人材育成・財務管理など、各分野の一流のスペシャリストをお迎えし、単なる座学にとどまらない、より実践的なプログラムを展開しました。



第1期「りゅうぎんマネジメントスクール」修了式

受講者からは、「財務諸表の講座でキヤッショフローの苦手意識が消えた」、「グループ分けで普段接することのない方々と知り合えた」、「様々な内容で有意義な時間であった。今後の業務へ活かしたい」、「非常に充実した内容だった。継続的な開催をお願いしたい」などの声が寄せられました。

りゅうぎんビジネスクラブでは、今後とも受講者の経営知識向上のため、さらに充実したカリキュラムを企画してまいります。



「琉神マブヤー幸運の定期預金～空と海の物語～」を発売



琉球銀行では、平成23年12月1日から平成24年1月27日までの期間、「琉神マブヤー幸運の定期預金～空と海の物語～」を発売しました。

「琉神マブヤー幸運の定期預金～空と海の物語～」は、預入金額10万円以上1,000万円以下のスーパー定期1年もので、沖縄の空と海をテーマに、当行がオフィシャルスポンサーとして応援する沖縄のご当地ヒーロー「琉神マブヤー」のキャラクター達とともに、素敵なおもてなしを提供する商品です。

お預け入れ時に、マブヤー賞などの3つの中からお一つをお選びいただき、抽選で琉神マブヤーと行くムーンライト遊覧飛行等ご当選者に素敵なプレゼントを贈呈しました。

琉球銀行では、これからも魅力ある商品・サービスの提供に努めてまいります。

「琉神マブヤー」は、県産ヒーローとして子どもたちから大人気のキャラクターで、ニライカナイの正義のヒーロー「琉神マブヤー」が沖縄の平和や人々の大切な心を守るために悪の軍団マジムン(悪魔)と戦う物語です。

琉球銀行は、オフィシャルパートナーとして「琉神マブヤー」を応援しています。